

加納 佳恵

私は英語が好きだ。関心があると言ってもいい。中学校に入学し、英語の先生と ALT が英語で会話しているのを見て、とてもかっこいいと感じた。英語教師になりたいという思いから、毎日、英語の勉強を頑張ってきた。熊本市の ALT と交流する行事にも参加した。その時は聞き取れなかったり、うまく英単語が出なかったりもした。しかし、自分の思いが伝わったときはとても嬉しかった。

3年生になり、将来のことを考えることも増えた。市役所に勤めている父の影響もあって、私も父のように天草のために市役所で働きたいという気持ちが出てきた。好きな英語を活かして天草のために仕事はできないか、と考えた。

今、天草は崎津集落の世界遺産登録をめざして様々な取組が行われている。もし世界遺産になったら、日本人だけではなく、海外からの観光客も増えると思う。そんな時に、通訳に頼むのではなく、市の職員として英語を活かした仕事ができるのではないかな。

ちょっとした道案内でもいい。潜伏キリシタンの説明でもいい。観光に来てくれた海外の観光客に少しでも天草の魅力を英語で伝えられたら、素晴らしいと思う。

そのためには、英語だけを勉強していてもだめだと思う。私自身がまず天草の素晴らしさを知っていなければならない。そして、何よりコミュニケーション力を伸ばさないといけない。私は中学校で生徒会副会長をつとめている。今でも、みんなの前で発表するときは緊張する。でも、その取組がきっと大人になった時に活かされると信じている。

もっと英語を勉強し、これからもっともっと身近になる国際社会を楽しんでいきたい。